

●文学研究科の理念

文学研究科は、時代を超えて受け継がれ、継承されてきた言語・文化の遺産を将来の人間生活の中に生かしていくこと、また遺産を継承していくために必要な人材の育成を基本的な理念としている。そのために、学部教育を土台として培った専門性をさらに深く究めることによって、歎智を磨き、真贋を分別する洞察力を養い、研究・教育の発展に寄与することを目的とし、研究者を含む高度専門職業人の養成をはかり、また、社会人の再教育に当たることとしている。

●人材養成の目的

文学研究科博士前期課程では、研究領域の専門的知識を修得した高度専門職業人及び研究者を養成することを目的とする。文学研究科博士後期課程では、地域における言語文化研究・言語教育研究の拠点としての役割を見据え、各領域の発展的知識や教育実践活動の成果を応用しながら、問題の設定から解決までを独力で行える高度専門職業人及び研究者を養成することを目的とする。

●その他の教育研究上の目的

文学研究科は、多様な価値観がせめぎ合う現代社会の中で、言語・文学研究の成果を人間生活の中に生かしていく方策を模索し、的確に実践していくことを理念として、専門性を深化させ、英知を磨き、真がんを分別する洞察力を養い、人間文化の進展に寄与することを目的とする。